［広報］
さめがわ
1
January 2017
第753号
平成29年1月1日発行
（毎月1日発行）
Public Relations SAMEGAWA

明けまして
おめでとうございます



水野きよ子さん＝宿ノ入＝制作「ミニ門松」

【小特集】
里山景観保全活動から見えるもの



安全で安心して暮らせる村
人が集まる魅力ある村に

鮫川村長　**大樂勝弘**

皆さまには、輝かしい新年を迎えられましたこと、心からお喜びを申し上げます。村政に対しましては、深いご理解と多くの方々にご参加いただき深く感謝を申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、梅雨期は雨量が少なく、2月以降の降雪・降雨量不足と相まって自家水道の水源地が枯れ水不足の家庭が続出し、村は急遽自家用水道施設に対する助成事業を行ったところであります。8月に入ると4個の台風が襲来し、その内3個が福島県、あるいはこの近くを通過し、北海道や岩手県に上陸し大きな被害をもたらしました。

本村は比較的小規模な被害で済み、この台風によって水不足は解消されたのであります。8月中旬以降の長雨で秋の収穫作業は困難を極めましたが、水稲をはじめ、農作物が豊穣の秋を迎えられたことは喜ばしいことでありました。

さて、平成23年3月の東日本大震災から、間もなく5年10カ月になろうとしていますが、昨年は熊本地震や鳥取地震、そして11月22日に福島県沖を震源地とするマグニチュード7・4、最大震度5弱の地震がありましたように、活発な地震活動はまだ続いています。東京電力福島第二原子力発電所では、燃料棒の冷却施設で停電事故が発生して心配されましたが、短時間で回復し安堵（あんど）したところであります。東日本大震災で事故にあった東京電力福島第一原子力発電所は異常がなかったということではありますが、一刻も早い廃炉を期待するものであります。

また、村内で出た汚染物質減容化のための焼却施設につきましては、一昨年7月に運転が終了し、昨年9月に解体撤去が完了しました。これからの課題は依然として残っている放射能の風評被害払拭ですので、その対策を関係機関団体などと連携しながら進めて参ります。

第4次振興計画の策定にあたり村民の皆さまから多くの要望がありました子どもの遊び場や村中心地の活性化施策について、委員会を設置して検討しています。

1日も早い東日本大震災からの復興を図り、安全で安心して暮らせる村、人が集まる魅力ある村づくりのために、これまでにも増して努力して参りますので、皆さまの積極的なご提案、ご協力をお願い申し上げます。

本年も皆さまにとりまして最良の年になりますことをご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

謹賀新年



確実な一歩
進めるために

鮫川村議会議長　星　一彌

新年あけましておめでとうございます。議会を代表し新年のごあいさつを申し上げます。村民の皆さまにおかれましては、ご家族お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。日頃から村議会にご理解とご協力、ご指導を賜わりまして心から感謝申し上げます。

昨年は、春の干ばつから秋の長雨と気象条件は厳しく、皆様には生活する面でも大変ご苦労された1年でもありました。日本各地においても、春からの熊本地方の度重なる地震を始め、相次いで上陸した台風の被害・弊害によって大きな爪痕が残り、秋野菜の高騰が国民の生活に今もなお影を落としており、厳しい暮を迎えました。

日本を取り巻く世界に目を向けても、北朝鮮の核への恐怖、韓国での大統領への弾劾、アメリカ大統領への対応など、日本としてこれからが問われる課題も山積しており、ＴＰＰ問題にしても真に日本農業を守る施策なのか、農業を営む皆さんには理解されないまま進められようとしております。

その年の世相を一文字で表わす昨年の漢字は「金」に決まりました。オリンピックの金メダルは選手が評価されますが、都知事や地方議員が起こした数々の不正問題の「金」は決して許されることではありません。また、流行語大賞には「神ってる」が選ばれました。我々議会人として「活力ある村づくり」に試行錯誤を繰り返しながら取り組んでおり、思案を巡らす中では「神」にもすがりたい1年でもありました。

本村においては台風・地震と最少の被害で済みましたが、原発事故での風評被害や全国的に進む少子高齢化社会の対応の課題も山積しております。まず議会人として自ら活路を求めるためにも、昨年に引き続き、村民の声を聴く議会モニターを公募・委嘱申し上げ、議会傍聴をはじめ、議会の運営・議会だよりなどを通じて広く意見を求めるとともに、村民との交流会も行う予定であります。また2月には、学校側の負担にならなければ、今回で第４回となる「子ども模擬議会」の開催も計画として考えております。

今後とも、村当局と向き合い村民のための事業への協力など、村政発展に全議員一丸となり傾注して参りますので、鮫川村議会に対し格段のご指導ご協力をお願い申し上げます。村民の皆さまには、今年も良き1年でありますようにご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



里山景観保全活動から見えるもの

平成12年４月に始まった東京農大の里山景観保全活動は、28年12月に１００回目を迎えました。これまでこの活動に携わった学生は、延べ２２８０人。活動から見える村の魅力とは…

「ほっとはうす」から始まった活動

平成12年４月に始まった当時は「里山まるごと体験学校」と称し、「ほっとはうす・さめがわ」を拠点に活動していました。

同施設周辺の休耕田を活用し、米や畑作り、雑木林の手入れ、水生昆虫が観察できる沼の整備などを、首都圏から作業ボランティアを募り「里山の景観」を復活させようという試みです。都会の人たちに農業を楽しんでもらいながら、同時に手入れが行き届かなかった「里山の景観」を整備しようというアイデア。当時、参加者はその都度募集を行い、第１回目の現地調査・計画策定から東京農業大学の学生たちが参加しています。

記念すべき１００回目の活動は、12月10日、11日の２日間で行われ、「ゆうきの郷土」で堆肥づくりの見学や薪割り作業、夜には「ほっとはうす・さめがわ」で１００回記念交流会を開催し、これまでの活動を振り返りました。翌日は間伐作業を体験し、今年採れたもち米で餅つきを行いました。参加した学生からは鮫川村ならではの体験を楽しむ声が聞かれました。



間伐作業を行う学生たち

16年間の活動を通じて見えてくるもの



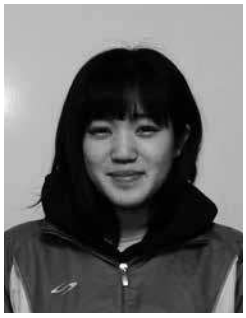
青野倫行さん（28）
東京農大 OB

里山景観保全活動は年間で６回程度。内容は、田植え、舘山公園の管理作業や雑木林の間伐作業、炭窯づくりなどさまざまです。

この活動は大学の授業でない上、費用は全額自己負担にもかかわらず、繰り返し参加する学生や卒業生が多いのが特徴です。参加する学生たちは、生き生きとした表情で、真剣に、そして楽しみながら参加しています。東京農大Ｏ

Bの青野倫行さんは「大学生時代は毎回参加しました。鮫川村は鳥や昆虫といった生物が多く、自然とふれあえるのが楽しいです」と話します。また、手まめ館やゆうきの郷土など、村内で資源の循環が整っていることも魅力の一つだといいます。「毎回、貴重な体験をしていると感じます」と振り返ります。

東京農大2年の吉井彩香さんは、「昨年の春に農家民宿に泊まったときに食べた郷土料理がおいしかったです。道端にあるような野草を初めて食べたのもその時で、野草もおいしかったです」と鮫川村の食文化を強調します。自然や食文化だけではないと話すのは、東京農大4年の池田祐貴也さん。「今年は5月から月に1度のペースで鮫川村に来ています。手まめ館に行けば、スタッフの人たちが気軽に声をかけてくれます。人と人との間に壁がないことも鮫川村の魅力です」とにっこり。また、入江准教授も「最大の魅力も人柄です。『村をよくしたい』という気持ちが村民の皆さんから伝わってきます」と力を込めます。

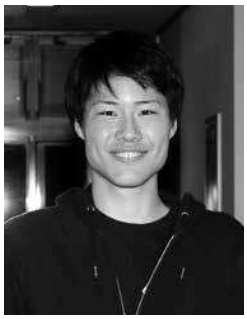


吉井彩香さん（20）
東京農大2年

鮫川村の魅力を守り続けていくには

学生や卒業生の声から、自然の豊かさ、食文化や人間性など村にはさまざまな魅力があることに気付かされます。この魅力を守り、さらに磨きをかけていくことが交流人口の増加、地域活性化につながります。

入江准教授は「皆さんの生活の営みの中に地元のものを使うことで守ることができます。手まめ館で買い物をすることも景観保全につながっているのです」と話します。庭の手入れをする、地元のものを優先して選ぶなど、身近なところから始めてみてはどうでしょうか。



池田祐貴也さん（21）
東京農大4年



鈴木寛重さん（73）
西山字馬場

学生の成長していく姿がみれる

約10年間、里山景観保全活動に携わりました。東京農大生の真剣で積極的な農業への姿勢が印象的です。春に入学したばかりの学生が秋には収穫の喜びを分かち合えるほどに成長していく姿をみることも楽しみの一つです。鮫川の人との交流が深まっていくと、受け入れてよかったと感じます。

景観保全活動は、地域住民の人と都会の住民が一緒になって活動をしようと平成12年から始まりました。小さな連携から始まった交流が、舘山公園づくりのように、今では村全体の交流になりました。

「ゆうきの郷土」や「手まめ館」ができ、常に鮫川村が前を向いて動いていることを感じています。これからもできる限りのサポートをしていきたいです。

そのために、これまでの活動を生かし、次のステップに進みたいと考えています。活動当初のように講座制にすることで、後継者育成やこの活動の担い手を育てることができるのではないでしょうか。地元の人と大学が交流しながら、一緒に地域課題解決に取り組めることを望んでいます。



入江彰照准教授
東京農大短期大学部
環境緑地学科

地元の人と大学が一緒に課題解決に取り組みたい

民生委員・児童委員を委嘱しました

任期満了により民生委員・児童委員および主任児童委員が一斉改選しました。委嘱状交付式は12月5日に行われ、厚生労働大臣および福島県知事委嘱状が大樂村長から伝達されました。任期は、28年12月1日から31年11月30日までの3年間です。

民生委員は、行政および社会福祉関係機関と連携し、担当地区の生活上の相談や福祉サービスの情報提供などを行います。また、児童委員を兼務し、児童および妊産婦などの福祉の増進や児童の健全育成のための環境づくりにも携わります。

主任児童委員は、学校などの機関および担当地区の民生委員と連携しながら、村全域の児童の生活上の相談に携わります。

なお、改選に伴い退任された方々は次のとおりです。長年にわたり、社会福祉の増進のためにご尽力いただきありがとうございました。▼須藤一兄（2期）、矢吹さつき（2期）、本郷長（2期）、石井榮（1期）、青戸代吉（1期）、芳賀正訓（2期）、藤田俊一（2期）、堀川信四郎（1期）、清水国明（6期）

民生委員・児童委員（敬称略）


矢吹みよ
（赤坂西野）


藤元健次郎
（赤坂西野）


阿久津市男
（西山）


須藤カヨ
（西山）


鈴木ミチ子
（赤坂中野）


鈴木三起子
（赤坂中野）


橋本ミチ子
（赤坂中野）


宗田　豊
（赤坂東野）


吉田理恵子
（赤坂東野）


須藤幸子
（赤坂東野）


矢吹朝子
（富田）


松本哲明
（富田）


赤坂博男
（渡瀬）


藤田義人
（渡瀬）


白石政敏
（青生野）


森田重男
（青生野）

主任児童委員（敬称略）


小森洋一
（赤坂東野）


菊地朋子
（渡瀬）

ひとり親家庭の就職活動を支援

県南保健福祉事務所は、ひとり親家庭の就職活動の手伝いをしています。

一人で子育て中のお母さん、お父さん、仕事探しに困っていませんか。どんな仕事がいいか一緒に考えます。一人で抱え込まず、気軽に連絡してください。相談は無料で、秘密は厳守します。最寄りの役場などで出張相談もできます。

問県南保健福祉事務所児童家庭支援チーム（白河市郭内127番地）☎0248㉒5647　※受付時間…9時～17時（土日、祝日、年末年始を除く）



村奨学基金奨学生を募集

村教育委員会は、次のとおり鮫川村奨学基金の奨学生を募集します。

募集期間　29年2月17日㊎～3月31日㊎

応募資格　▼品行が正しく、学術に優れ、体が強健である▼鮫川村に引き続き5年以上住んでいるか、住んでいたことがある▼高等学校、高等専門学校、大学などに在学または今春入学予定の人▼経済的理由により修学が困難と認められる▼国や他の団体から同種類の奨学金の貸与または給与を受けていないこと

貸与月額　▼高等学校・各種学校（1～3年）…2万円以内▼高等専門学校…5万円以内（3年までは2万円以内）▼大学院および大学・短期大学・専門学校…5万円以内

貸与期間　29年4月から、在学する学校の正規の修学期間

奨学金の償還　▼貸与は無利子で、卒業後6カ月から毎月、10年以内に償還すること（全部または一部を一時償還することができます）▼大学および大学院を卒業後、鮫川村に居住し、農林水産業または保健、福祉、医療の向上を図るための資格を取得し、村内に10年間就業した人は奨学金の返還を免除されます。

奨学生の決定　選考委員会で願書の内容を審査し、奨学生を決定します。

㊐村教育委員会教育課☎㊾31 51



成人の門出を祝福し、成人としての自覚を促すために式典を行います。

日時　1月8日㊊10時～

会場　村公民館

㊐村教育委員会教育課☎㊾3151

20歳になったら国民年金加入手続きを

成人式を迎えられる皆さん、おめでとうございます。

皆さんにとって「年金」は「まだまだ先のこと」という認識ではないでしょうか。しかし、老後は誰にでも平等に訪れるものです。

日本に住む20歳から60歳までのすべての人は、公的年金に加入し保険料を納付することが義務付けられています。20歳になった皆さんも、すでに厚生年金や共済年金に加入している人を除き、成人の責任として国民年金の加入手続きを忘れずに行いましょう。加入手続きは、20歳の誕生日の1日前からできますので、日本年金機構から直接、本人に送付される届出用紙または役場住民福祉課住民係に備え付けの届出用紙に氏名などを記入し、届出をしてください。



なお、国民年金には保険料の支払いが困難な場合に、申請により保険料が免除される制度や、学生および30歳未満の人には保険料を後払いにできる納付特例、納付猶予制度がありますので、希望する人は忘れずに申請してください。

公的年金は、老後の保障だけでなく、万が一の障害や死亡に対する保障もしています。社会を支える一員として、公的年金の加入手続きおよび保険料納付を行ってください。

㊐村住民福祉課住民係☎㊾3113／日本年金機構☎0248㉗4165

●**お詫びと訂正**…本誌12月号5ページ「青生野区村税継続完納60年達成記念式典」の記事で誤りがありました。お詫びして訂正します。（**正**）白石政敏　（**誤**）白石雅敏

ぼく・わたしの夢

〈第20回〉

鮫川小6年生



関根輝（ひかる）君

0点で抑えられるピッチャーに

3年生から始めた野球を頑張りたいです。今のポジションは、ピッチャーかサードです。これからは0点で抑えられるピッチャーになりたいです。いろいろな球種を練習してコントロールを良くしていきたい。

動物と関わる仕事に

動物が大好きなので、動物園の飼育員やトリマー、獣医師など動物と関わる仕事をしたいです。家ではカメや金魚、どじょうを飼っていてエサをあげるときが楽しいです。中学校では、勉強とバレーボールを頑張りたいです。



関根莉奈（りな）さん



三瓶紅音（あかね）さん

トリマーになりたい

犬や猫が大好きなので、トリマーになりたいです。お客さんに喜んでもらえるトリマーを目指しています。中学校での目標は、バレーボールを頑張ることです。小学生のうちにレシーブを直して上手になりたいです。

教育長コラム

お正月はどなたも嬉しく楽しいものです。

家族と過ごす時間が少し長くなり、親しい人との出会いや会話の場も多くなります。それに家庭の手作りもおいしいものです。

特にお正月の料理について言えば、健康を意識するようになってからは味の濃い料理より素材そのものが持っている野菜や具材の味を生かした料理に関心が高まってきました。さらに彩りも加わり目に見えるようにします。赤、白、黄、緑、黒など色彩を考え、キャンパスに絵を描くように楽しみます。

このようなことを記すと我が家では理想的な「主人」のように思われがちですが、食事や料理についての才能はなく家族の信頼は得られていません。それでもなお飽きないで老夫婦は相補おうと努力をしています。

新年おめでとうございます
今年もよろしくお願いします

奥貫　洋

学校だより

（147）

青生野小学校編

今年もおいしい大豆ができました！

11月7日と14日、大豆の収穫と脱穀、選別作業を行いました。今年は昨年の3分の1ほどの収穫でしたが、粒ぞろいのよい大豆ができました。岡部喜一郎さんの指導を受けながら、大豆を1粒1粒丁寧により分ける姿に、子どもたちの大豆に対する愛情を感じることができました。



11月22日には、手まめ館で豆腐づくりを行いました。子どもたちは大豆から豆腐ができるまでの一連の流れを体験することで、農家の方の苦労や加工・販売に携わる人々の工夫や熱意を感じることができました。



バイキングのマナーを学びました

11月16日、バイキング給食を行いました。テーマは「カルシウムたっぷりバイキング」。小川美波先生の話や保健給食委員会の発表を聞き、栄養バランスや食事のマナーを学んだ後、給食をいただきました。子どもたちの感想です。▼ぼくはバイキング給食でたくさん食べました。一番おいしかったのは、ししゃもフライです。ぼくたちのためにおいしい給食を作ってもらってうれしかったです。（1年）▼私は、今回のバイキング給食でマナーがわかってよかったです。教えてもらったマナーを生活に生かしていきたいです。（4年）▼みんなと笑顔で話しながら一緒に楽しく食べられました。おいしいバイキング給食をありがとうございました。（5年）





（文・写真／青生野小学校）

緑のふるさと協力隊・三登百合子さんの鮫川体験記

さめくら便り

～1年間の鮫川での暮らしをつづります～

技術が継承されていくためには必要性を伴うことも大切

あけましておめでとうございます。昨年は多くの方に大変お世話になりました。おかげで初めて鮫川村に来た時の想像を上回るくらい充実した一年を過ごせました。今年もよろしくお願いいたします。

「農家はそれまで一生懸命やってきた分、冬はお休みする時期なんだ」という言葉通り、これまでの活動は農作業の手伝いが中心でしたが、こたつでいろいろな話をするゆっくりした時間が増えたように思います。せっかくなのでただ話を聞くだけではなく、昔の話を聞くことを意識しています。少しずつですが、昔の冬の暮らしぶりが分かってきたように思います。実際に漬物をつけるところを見せてもらったり、和紙を作る原料の楮切りや楮の皮むきを体験したりしました。次は炭焼きにチャレンジしてみたいです。

アケビやフジのつるを使ったかご、竹かごの作り方も教えてもらいました。竹かごは竹がなかなか思うように編めず苦戦しました。農作業などで使う道具を作る必要があったから作られるようになったと聞き、技術が継承されていくためには必要性を伴うことも大事なのではないかと気付かされました。つるかごは山の手入れをした時に、つるで何か作れないかと考えてできたそうです。それぞれの形状や編み方で一つとして同じものができないことに魅力を感じました。出来上がる過程を見ていてわくわくしました！

「寒さはこれからが本番」とよく言われるので怖いですが、体調に気を付けて活動していきたいです。





上_ 蛭田吉郎さんにつるかご作りを教えてもらいました
下_ 和紙の原料となるコウゾを切りました



緑川末治さんに竹かご作りを教えてもらいました



1位でゴールする中野Aチーム

17チームが白熱したレースを展開
舘山周回駅伝競走大会

村体育協会主催の「第２回舘山周回駅伝競走大会」は12月18日、宿ノ入、広畑、新宿、道少田地内を走る周回コースで行われました。大会には、体協レース部門、チャレンジ部門合わせて17チームが出場。体協チャレンジ部門は西野Ｄチームが、体協レース部門は中野Ａチームがそれぞれ優勝を勝ち取りました。白熱したレースが展開され沿道からは大きな声援が送られていました。

歌や劇を元気に発表
こどもセンターお遊戯会

さめがわこどもセンターのお遊戯会は12月３日、同センター体育館で開かれ、子どもたちが練習の成果を元気に発表しました。クラスごとの劇では、子どもたちは少し緊張した様子でしたが、大きな声と動きで役を表現していました。また、幼稚園児による歌と合奏、得意技などが披露され、子どもたちの成長した姿に保護者からは大きな拍手が送られました。


元気いっぱいに発表した園児たち


生産者とおいしく給食を食べました

食と農業の大切さを学ぶ
村内各小学校で「食と農の交流会」

学校給食用食材の生産者と子どもたちが会食する「食と農の交流会」は12月５日、鮫川小と青生野小で行われました。

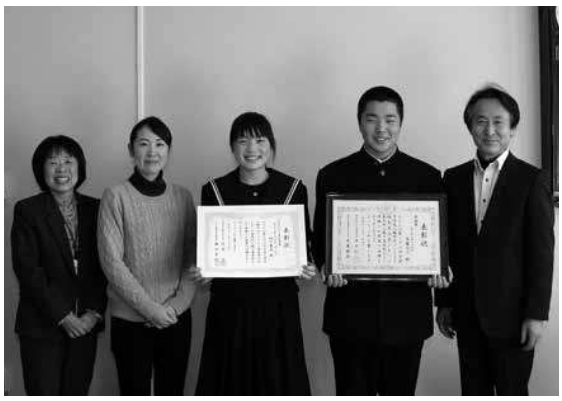
この日の献立は、ごはん、さつまいもの甘辛いため、豚肉のみそ煮、短端うどんの卵スープ。子どもたちは生産者と給食を味わいながら農業や食の大切さを学んだほか、生産者への感謝の気持ちを新たにしていました。鮫川小では、会食後、体育館で交流会が開かれました。

鮫川中２人が受賞
全国中学生人権作文コンテスト県大会

「全国中学生人権作文コンテスト福島県大会」において、鮫川中２年の須藤大斗君が「奨励賞」、同じく２年の田子愛菜さんが「白河子ども委員長賞」を受賞しました。

また、福島地方法務局・県人権擁護委員連合会から同校に感謝状が贈られました。

須藤君は、「大変うれしいです」と語り、田子さんは「いつも恥ずかしくて祖母に伝えられない感謝の気持ちを作文で伝えられた」と笑顔で話しました。


にっこりとした表情が受賞の喜びを物語っている



鮫川の郷土料理を堪能した来場者

会場いっぱいに並んだふるさとの味
鮫川の郷土料理を楽しむ会

ふるさとの味を伝承する郷土料理の普及、食育や地産地消の推進などを目的とした「鮫川の郷土料理を楽しむ会」は11月12日、村公民館で行われました。村内外から訪れた多くの来場者が「鮫川の食」を味わいました。

「楽しむ会」に先立ち「第13回アイディア料理コンテスト」の表彰式も開かれ、最優秀賞に選ばれた齋須信子さん＝新宿＝をはじめ、13人全員に表彰式と記念品が贈られました。

生徒たちの創意工夫を一般公開
修明鮫川校の「山峡祭」

修明高鮫川校（水野晴夫校長、52人）の文化祭「第15回山峡祭」は11月12日、「永遠の思い出～今この瞬間をともに～」をテーマに同校で開かれました。縁日、和風カフェやお化け屋敷が企画されたほか、「大豆栽培」に関連した内容や約１００種類の蝶の標本などが展示されました。午後からは「風のまつり」と称した芸術鑑賞会が開かれ、津軽三味線・民謡を中心とした日本民俗音楽芸能集団「あべや」を招き、三味線の演奏が披露されました。


縁日では家族連れが楽しんだ



日頃の成果を披露し、観客を楽しませた

日頃の活動成果を披露
ふる里文化芸能発表会

村ふる里文化芸能クラブ主催の「ふる里文化芸能発表会」は11月23日、村公民館で開かれ、文化団体や個人が日頃の活動の成果を披露しました。開会式では、田子陽子さんのあいさつの後、大樂村長、星議会議長、村文化団体連絡協議会の北條平会長がそれぞれ祝辞を述べました。大正琴の演奏、詩吟、民謡、日本舞踊、カラオケなど、さまざまな芸が次々と繰り広げられ、会場に訪れた観客を楽しませました。

午後５時になります…
冬休みの「声」は鮫川小

冬休み期間中の夕方に流れている防災無線の放送は、毎年小学生がアナウンサーを務めています。今回の冬休みの「声」を担当しているのは、鮫川小６年の宗田怜也君と宗田奈々さんの２人です。

12月20日、役場放送室で録音を行った２人は少し緊張した様子でした。録音を終えた２人は、「やってみて楽しかった。練習通りにできました」「上手にできました。録音が楽しかった」と感想を話していました。


宗田奈々さん㊧と宗田怜也君

村民【随想】リレー ―― 222

木之内　彰さん

私の責務



きのうち・あきら●1983年４月鮫川村生まれ。東白クリーンセンターに勤務、趣味は釣り。モットーは何事もがむしゃらに。渡瀬字下、33歳。

私は鮫川村に生まれたことを誇りに思います。「住めば都」と友達や知り合いによく話していますが、話を聞いた側は大概「寒い！コンビニない！　何もない！」と馬鹿にします。しかし、私は逆に「静かだし、自然がいっぱいあって子育てには最高！！」と自慢しています。

小さい頃から釣りが好きなのは、川が近くにあり魚がたくさんいたからです。これは鮫川村の自然が豊かで素晴らしいからであって、そんな鮫川村が私は大好きです。だからこそ、子どもたちにも好きになってもらわなければならないと考え、最近は川に行って釣りをしたり、山に連れていって山菜採りをしています。子どもの頃に教わった知識を子どもに教えてあげることで、きっと子どもたちも鮫川を好きになると信じて日々奮闘していると1年があっという間に過ぎていき、私も33歳になってしまいました。

鮫川村の素晴らしさを教えきれるのだろうか。私自身が、鮫川村について勉強しなければならないと感じる毎日を過ごしています。あといくつ知らないことがあるのか楽しみです。

■

次号は、蛭田誠さん(渡瀬字関口)にバトンタッチ！

俳句

小春日や小鳥数羽の高く鳴く　中井　恒峯

初雪の多さハウスの雪下ろす　北條素人坂

木の葉舞い走り賑わう奥州路　松本　精一

苔参道落葉模様を踏みしめて　前田　縫子

人住まぬ家の庭に山茶花の紅　山本　恵子

塀を越え勢い残る花八手　斎須　信子

赤赤と庭に一輪冬薔薇（ふゆそうび）　鈴木　米子

ギャンブルにも賭ける政府よ年暮るる　山本五十鈴

短歌

初雪の畑に積もりし雪布団白菜とっぷり包まれて立つ　鈴木イミ子

寝ずけぬ枕辺照らすごと障子を透かせば梢に刺る師走月　佐藤　春枝

Book 図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

寿命図書

いろは出版著、いろは出版



いつか、みんな死んでしまうということを知って、一生懸命生きてほしい。そんな想いを込めて、この世のすべてを13カテゴリーに分けて３２４個の寿命とそれにまつわるエピソードを集めた図鑑。

坂の途中の家

角田光代著、朝日新聞出版



虐待事件の裁判員になった理沙子は、子どもを殺した母親をめぐる証言にふれるうち、彼女の境遇に自分を重ねていく。自分は娘をかけがえのない子どもと思えているのだろうか…。心と闇に迫る心理サスペンス。

第３土曜日は 家族一緒に読書の日



2016年12月20日撮影

この風景はどこ? Photograph

この時期に恒例のイルミネーション。村内にも数カ所あります。その中の1つで、建物をよく見ると分かるのではないでしょうか。
とてもきれいに装飾されています。一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。

景勝地に限らず、皆さんが好きな村内の風景を教えてください。モノクロ写真で分かりにくいものは掲載できませんので、ご了承ください。＜応募方法＞①氏名②年齢③住所④電話番号⑤好きな風景(場所)を明記して応募してください。＜応募先＞役場企画調整課　〒963-8401赤坂中野字新宿39番地5　☎0247㊾3115　E-mail：kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp

※答えは17ページ「情報BOX」に掲載しています。

夫愛でし紅葉散りにて露わなる木　北條　平

肌に偲ぶ手入れの苦労　石井　幸子

手入れせしＪＡ花壇を片付ける夢　矢吹　一二

は来年に夢をたくして　須藤シツエ

神無月傾きかけた陽の光温もりあ　関根キヌ子

りてしばし安らぐ　前田喜三子

雨荒く降りくる夜更け独り居の目　板橋　源良

覚め眠れぬ侘しさ覚ゆ　藤田千代子

生まれきてこの地を離るる事も無　関根ハナヨ

く今日も陽をあび深く息吸う

散りしきる紅葉の里山巡りつつ

ほっと振り向く付け来る誰かと

初雪に生れて間も無き牛の仔がお

ずおず付ける小さき足あと

晩秋の色付け柿は風物詩賢い野鳥

は越冬の集いか

散りしきる落ち葉に早き初雪と慌

てる車族のタイヤを交換

さめがわ人　No.10
Person

阿久津澄子さん

あくつ・すみこ（76）西山字折戸



周りの協力があってこそ続けられた活動

明るい笑顔が印象的な阿久津澄子さんは、長年にわたり団体活動などに尽力した功績が認められ、昨年6月の納税表彰式において村から感謝状が贈られました。

「祝賀会でお祝いしてもらったことが心に残っています」と喜びます。

昭和63年ごろに保健推進員・食生活改善推進員になり、その傍ら、解散していた西山婦人会を再び立ち上げ、会長を務めました。その後も、赤十字奉仕団、村婦人会、食生活改善推進員「ひまわりの会」、結婚相談員など、活動の幅を広げていきました。その中で会長職を任されることも多くありました。

「村婦人会会長のときは、会議などに出る機会が多くありました。いろいろな話を聞けたことで、考え方も変わりました。そこで話についていくため、ニュース、本や新聞などで勉強しました。また、講演会でいい話を聞いたらメモを取り、話の種にすることもありました。今となっては自分の糧になっています」と振り返ります。

澄子さんは団体で活動するだけでなく、ひだまり荘で活動するボランティア団体を立ち上げたり、ひだまり荘居住棟の入居者を対象としたサロンを行ったりするなど、精力的に活動に取り組んでいました。平成21年には、阿久津春江さんと協力して「折戸スマイルサロン」を開始。歌や運動、調理実習など趣向を凝らした内容で、参加者と一緒に和やかな時を過ごしています。

夫の清次さんは「会長などの役も嫌いではなかったんだろう」と笑います。澄子さんは「両親や夫の協力がなければ絶対にできなかった」と、家族の有り難さをかみしめます。

現在も赤十字奉仕団、食生活改善推進員、結婚相談員を続けており、地域のために、村のために労力を惜しみません。



食生活改善推進員として東京都北区の料理教室で講師を務める澄子さん

若者の広場　No.145

Young Plaza

鈴木裕太さん

年齢関係なく仲が良い



すずき・ゆうた
1996年３月28日生まれ　20歳
A型　おひつじ座
趣味はスポーツ、釣り
赤坂西野字本坂

★今、夢中になっていることは？

最近、SVC（さめがわバレーボールクラブ）に入り、毎週火・金曜日に練習をしています。みんなでボールをつないで、アタッカーがスパイクを決める。そうやってチームプレーで得点を取るところ楽しいです。

★休日は何をしていますか？

休みの日は、同級生と遊ぶことが多いです。カラオケや飲みに行っています。他には、温泉が大好きなので、SVCの練習後によく行っています。

★鮫川村に住んでいて感じることや好きなところは？

自然が豊かで星がきれいです。年齢関係なく仲が良いところもいいです。

★鮫川村に要望などはありますか？

街灯が少ないため、夜走っている人などが見つけにくいです。街灯を多くしてほしいです。

■

２月は、高木紗希さん（赤坂中野字薄ヶ久保在住）の予定です。

今月の逸品

Cooking



じゅうねんだんご汁

20年度県南農林事務所長賞作品（じゅうねん部門）

■材料（４人分）

【材料Ａ】じゅうねん（すりつぶしたもの）…40g
梅干し（みじん切り）…30g　鶏ひき肉…150g
ねぎ（みじん切り）…40g　片栗粉…小さじ３
大根…100g　にんじん…20g　ごぼう…60g
白菜…100g　ねぎ…80g　えごま油・だし…各少々
みそ…60g　じゅうねん（すりつぶしたもの）…小さじ２

■作り方

❶【材料Ａ】を合せておく。
❷野菜をそれぞれ食べやすい大きさに切っておく。
❸鍋にえごま油をなじませ、ごぼう、にんじん、大根を炒め、水を入れて白菜、ねぎ、みそ、だしを加えて煮る。
❹❸に❶を食べやすい大きさにスプーンを使って入れ、火が通ったらすりつぶしたじゅうねん小さじ２を散らす。



岡崎かつ子さん（65）赤坂中野字真坂

紹介者から一言

肉だんごには生姜を入れますが、じゅうねんとの相性を考えて梅干しを入れました。

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

ⓘ案内

こどもセンターに木製積木と絵本棚



平成28年度森林環境税を活用し、さめがわこどもセンターの幼児が利用しやすい大きさの木製積木と絵本棚を導入しました。県産材利活用の推進として県から認められ、28年9月に導入しました。

導入した木製積木は、子どもたちのリズム運動やお遊戯会などで利用されており、子どもの成長期に合わせた活動に役立っています。また、絵本棚はオープンスペースに設置されており、整理整頓に役立っています。

問村農林課林業畜産係☎㊾3116

餅による窒息事故に注意

年末年始は餅を食べる機会が多くなります。併せて餅が原因の窒息事故が増加する時期です。特に高齢者が多い傾向にあります。

高齢者が餅を食べるときは、▼餅を小さくして一口で食べられる大きさにする▼できるだけ水分と一緒に食べる（雑煮など）▼家族や周囲の人が目を離さないようにする―などの工夫をして窒息事故を防ぎましょう。

問棚倉消防署鮫川分署☎㊾2119

申告書作成会場を開設

白河税務署は、次のとおり申告書作成会場を開設します。混雑が予想されますので、時間に余裕を持って来場してください。

開設期間　29年2月16日㊍～3月15日㊌（土・日を除く）

開設時間　9時～16時

会場　白河市産業プラザ人材育成センター2階「講堂」（白河市中田140）

その他　29年度分以降の所得税などの確定申告書には、①マイナンバーの記載②本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。※マイナンバー通知カード（紙製）の場合は、運転免許証なども必要です。

問白河税務署☎0248㉒7111

毎月8日は「歯の日」です

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。
1月の担当は――

こどもセンター

須藤菜々美ちゃん
野崎創史君
森　夢来ちゃん
木村梨乃ちゃん
石井珀久竜君



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎ 0247−49−3111
FAX 0247−49−2651

災害時対応電話（停電・災害時）
49-3302・49-3303

住民福祉課	
健康係	49-3112
住民係・福祉係	49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
地域整備課	
建設係	49-3116
環境係	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（保育園・幼稚園）	29-1010
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手･まめ･館	49-2556
山王の里	48-2848
ゆうきの郷土	49-3474

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月の納税
後期高齢者医療保険料(第6期)
※納期限：1月31日(火)

information

経済的負担軽減のための国の教育ローン

日本政策金融公庫が取り扱っている「国の教育ローン」は、高校、大学、短大、専修学校、各種学校などに入学・在学するお子さんがいる家庭の経済的負担の軽減と教育の機会均等を図るための公的な融資制度です。

利用資格　大学、大学院、短大、専修学校、各種学校、高等専門学校、高等学校などに入学・在学している人の保護者

その他　詳細は日本政策金融公庫教育ローンコールセンターに問い合わせてください。

問 日本政策金融公庫教育ローンコールセンター0570-008-656

相談

原発事故白河相談窓口相談方法が変更

東京電力ホールディングス(株)は、原発事故により受けた賠償などに関する相談窓口を設置しています。29年1月4日から事前受付により、自宅などに訪問して相談を受けます。

受付先　東京電力ホールディングス(株)福島原子力補償相談室☎0120-926-404

受付時間　▼月～金曜日…9時～19時▼土・日・祝日…9時～17時

問 東京電力ホールディングス(株)福島原子力補償相談室☎0120-926-404

多重債務相談窓口

財務省福島財務事務所は、借金を抱えて悩んでいる人の相談を受け付けています。必要に応じて弁護士などの専門家に引き継ぎます。相談は無料です。

相談窓口　財務省福島財務事務所理財課（福島市松木13-2）

電話相談　☎024-533-0064（多重債務相談窓口直通）

受付時間　月～金曜日の8時30分～正午、13時～16時30分（祝日・年末年始を除く）

問 財務省福島財務事務所総務課☎024-535-0301

募集

放送大学4月生を募集

放送大学は、29年度第1学期（4月入学）の学生を募集しています。資料請求は無料ですので、気軽に問い合わせてください。

出願期間　▼第1回…29年2月28日㊋まで▼第2回…3月1日㊌～20日（月・祝）

問 放送大学福島学習センター☎024-921-7471

むし歯のない子

11月9日実施の3歳児健診

11月9日に村保健センターで行った3歳児健診で、むし歯のなかったお子さんは、受診児8人中7人でした。（①保護者②むし歯にならないために頑張ったことなど）



白坂美結(みゆ)ちゃん　赤坂西野字茅
①父・訓　母・綾
②朝、夜と2回歯みがきをしてから、フッ素でうがいをしています。



藤元駿斗(しゅんと)君　赤坂西野字蕨平
①父・星児　母・良子
②むし歯ができないように仕上げみがきも嫌がらず頑張りました。



松崎大翔(はると)君　西山字岩野草
①父・友騎　母・亜由美
②保育所、家で頑張りました。



小松愛萌(あも)ちゃん　渡瀬字木之根
①父・孝次　母・静香
②口の中には、ばいきんがたくさんいるよと話しながら歯みがきを頑張りました。



生田目陽向(ひなた)君　赤坂中野字東前田
①父・義人　母・麻美
②お兄ちゃんのマネをして歯みがきを頑張りました。



森田優渚(ゆな)ちゃん　西山字水口
①父・慎也　母・芳枝
②毎日大きなお口を開けて歯みがき頑張れたね。良くできました。



須藤　南(みなみ)ちゃん　西山字岩野草
①父・勝広　母・泉
②「自分でやる～」が口癖。たくさん褒めるとドヤ顔で頑張ってくれます！

●**この風景はどこ**？
答え 山王の里



January
1

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター
［ト］＝農業者トレーニングセンター　［こ］＝こどもセンター

火	水	木	金	土
3 ㊡塙厚生病院(塙町) ☎43-1145 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●さぎり荘臨時営業	**4** ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日 ●「手まめ館」定休日 ●消防団出初式 ●役場仕事始め	**5** ◆送迎車運行日 （青生野地区）	**6** ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区）	**7**
10 ◆送迎車運行日 （西野・西山地区） ●幼稚園、小・中学校 第３学期始業式	**11** ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日 ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	**12** ◆送迎車運行日 （青生野地区） ●やまゆり保育室［こ］	**13** ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区）	**14**
17 ◆送迎車運行日 （西野・西山地区） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室［こ］	**18** ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日 ●おはなしの森… 16:00～[図] ●６～７カ月児健康相談、10カ月児健診	**19** ◆送迎車運行日 （青生野地区） ●やまぶきの会… 10:00～15:00[保]	**20** ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●心配ごと相談… 13:00～15:00［公］	**21**
24 ◆送迎車運行日 （西野・西山地区）	**25** ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日 ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	**26** ◆送迎車運行日 （青生野地区） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	**27** ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区） ●幼稚園保育参観日[こ]	**28**
31 ◆送迎車運行日 （西野・西山地区） ●後期高齢者医療保険料(第６期)納期限	**2/1** ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日 ●「手まめ館」定休日	**2** ◆送迎車運行日 （青生野地区） ●やまゆり保育室［こ］	**3** ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区）	**4**
7 ◆送迎車運行日 （西野・西山地区） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	**8** ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●１歳６カ月児健診	**9** ◆送迎車運行日 （青生野地区） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●わくわく図書館ひろば…16:00～[図]	**10** ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	**11** 建国記念の日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

お誕生

11月届け出分・敬称略

お誕生はありませんでした

おくやみ

11月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
道少田	舟木　國兒	11. 5	91歳
大犬平	土手内利雄	11. 5	77歳
大　房	有賀　岩男	11. 7	85歳
伏木田	水野　ミチ	11.11	85歳
大　竹	岡部　照子	11.11	92歳
滝	須藤　芳枝	11.16	89歳
上	高坂　達雄	11.16	67歳
大石草	芳賀　光美	11.19	77歳
宿ノ入	小林　正男	11.24	67歳
馬　場	鈴木ミサオ	11.26	100歳
鐘搗堂	鈴木　一實	11.29	96歳
世々麦	加藤　憲治	11.29	71歳

人の動き

12/1現在・（　）は前月比

人口	**3,640**人	（－23）
男	**1,834**人	（－15）
女	**1,806**人	（－8）
世帯	**1,146**戸	（－2）

寄付寄贈

11月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**…土手内隆志（いわき市）　舟木一郎（須賀川市）　有賀広行（福島市）　水野貴広（伏木田）　高坂毅（浅川町）　面川信和（滝）　芳賀義美（大石草）　鈴木勝雄（須賀川市）　鈴木一彦（鐘搗堂）

■**ひだまり荘へ[紙おむつ]**…前田栄（官代）

■**地域の防犯などのために[LED防犯灯10基]**…ＪＡ東西しらかわ（薄葉功組合長）



■**地域活性化のために[村旗など]**…関根軌道工業株式会社（関根貢代表取締役）



※お誕生、おくやみ、寄付・寄贈欄への掲載を希望しない人は、届け出の際に申し出てください。

暮らしのカレンダー

日	月
1/1 元日 ㊡車田病院(塙町)☎43-1019 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●「手まめ館」定休日 ●「すまいる」定休日 ●「さぎり荘」定休日	**2** 振替休日 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 ●図書館・トレセン休館日、「手まめ館」・「すまいる」定休日 ●さぎり荘臨時営業
8 ㊡木村医院(矢祭町)☎46-3528 ●第69回鮫川村成人式…10:00～[公] 環境美化の日	**9** 成人の日 ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
15 ㊡つちやクリニック(塙町)☎43-2250	**16** ◆送迎車運行日（村内全域） ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●３～４カ月児健診・お母さんの口腔健康相談
22 ㊡ふじた循環器科内科クリニック（棚倉町)☎33-2013 ●文化財防火デー火災防御訓練	**23** ◆送迎車運行日（村内全域） ●図書館休館日 ●トレセン休館日
29 ㊡金澤医院(矢祭町)☎46-2312 ●第18回村親善インディアカ大会	**30** ◆送迎車運行日（村内全域） ●図書館休館日 ●トレセン休館日
5 ㊡和田医院(棚倉町)☎33-2012 第1日曜日は環境美化の日	**6** ◆送迎車運行日（村内全域） ●図書館休館日 ●トレセン休館日

Public Relations SAMEGAWA
1 January 2017
平成29年1月1日発行（毎月1日発行）
第753号（昭和27年9月創刊）
発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場企画調整課
〒963-8401　福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5

手まめな生産者 ＜第10回＞



緑川シヅヱさん

みどりかわ・しづえ（66）／赤坂中野字真坂

みんなに喜んで食べてもらいたい

野菜を作り始めて約40年。分からないことはその都度、本で勉強し、野菜の成長を楽しみながら作り続けてきました。5、6年ほど前に初めて手まめ館に出荷した際、モロッコインゲンが好評で、今ではじゃがいも、白菜や大根、いもがらやわさびの粕漬けなどを出荷しています。昨年は天候の影響で、すいかや里いもが思うように育ちませんでした。やりがいを聞くと「お客さんから『買った野菜、うまかったよ』と言ってもらえたときがうれしい」とにっこり。「みんなに喜んでいっぱい食べてもらいたい」と、これからもうまい野菜を作り続けます。

こちら村長室

▼高い山に登る心得の一つに「あまり頂上を見ないこと」があると言われます。頂上を見上げると「山頂までは、まだあんなに遠いのか」と、ついつい後ろ向きな考えになってしまうからなのでしょう。目先の一歩一歩に意識を集中し無心で登山することが良いようです。▼人生においても、同じことが言えるのではないかと思います。大きな目標、夢を持つことはとても大切です。そして実現に向けて今やるべきことを見極め、一歩一歩進んで行くことが求められるのでしょう。遠くばかりを見るのではなく、足下を見つめながら生活していくことも大切なのではないかと思います。▼「足下をしっかり見つめながら着実に生きていく」。新年を迎え、この思いを大切にして無理をせず、しかし確かな目標、ビジョンに向かって、しっかりと取り組む1年にしたいと、思いを新たにしています。年の初めに当たり、村民の皆さまにとりましても夢の実現に向かって努力し、夢が叶い、心身ともに豊かな1年になりますことをお祈り申し上げます。

大樂勝弘